

非常警報設備概要(1)

防火対象物の規模	階数	延面積	収容人員		
	地上階	㎡			
	地下階				
設備の種類	非常ベル 自動式サイレン 放送設備				
区分選択警報の方法					
操作部の設置場所及び方法					
音響装置又はスピーカーの容量及び階別設置数					
非常電源					
配線					
特記事項					

備考 設備の種類欄は、該当する事項を○印でかこむこと。

非常警報設備

放送設備
非常ベル
自動式サイレン

概要(2)

使用状況	専用設備		共同設備				
増幅器	型式名(製造会社名)		電 源	消 費 電 力	出 力		
			AC V DC V	VA	定格 W (最大 W)		
操作部	制御区分	区 分		制御階数	～ ・ ～		
操作装置	設置場所	階	用途	(室名)	火災覚知の方法	受信機・非常電話・その他	
起動装置	押ボタン ・ 非常電話 ・ インターホン ・ 感知器 ・ 発信機						
スピーカー	配線方法	型 名	型 式	許容入力	音圧感度	施設方法	
	2線式		ホーン型 個 コーン型 個	W W	dB dB		
	3線式		その他 個	W	dB		
ベル自動式サイレン	直 径	個 数	施 設 方 法	音 量	電 圧		
	mm	個	埋 込 露 出	ホン	AC V DC V		
非常電源	専用受電設備		電 源 系 統 図 添 付				
	蓄電池設備 (据置・内蔵)	種 類	容 量	電 圧	充電方式	充電電流	
		ニッケル・ カドミウム 鉛 密閉型・開放型	時間率 AH	V	トリクル 浮 遊 その他	mA	
配 線	電源回路	施 工 方 法		使用電線	太 さ		
		金属管工事	埋 込 露 出		mm		
		ダクト "	" "		mm		
	警報回路	施 工 方 法		使用電線	太 さ		
		金属管工事	埋 込 露 出		mm		
		ダクト "	" "		mm		
関連装置	自動火災報知設備 ・ 非常電話 その他()			警報音	電 気 音		
					ベル	鐘 径	定 格
						AC ・ DC mm	V mA
工事者区分	電 源 ・ 配 線			機 器 取 付			
特記事項							

備考 該当部分を○印でかこむこと。